

村民栄誉賞創設 ソチ代表2人に授与



石澤志穂さん



押切美沙紀さん

中札内村が方針

「夢・希望与えてくれた」

【中札内】ソチ五輪スピードスケートで村出身の石澤志穂、押切美沙紀両選手が活躍したことを受け、村は顕著な功績のあつた村民を表彰する村民栄誉賞を創設する方針を決めた。6日開会の村議会に関連条例案を提案し、可決されれば、両選手の表彰を選考委員会に諮問する予定。

村民栄誉賞と村民特別賞の2賞を設け、スポーツに限らず、芸術や文化など各分野で村に明るい希望と活力を与えた村出身や関係の深い個人・団体に表彰盾と、報奨金を贈る。これまで五輪など世界大会出場に対しては、村表彰条例に基づく奨励表彰しかなかつた。

条例が可決されれば、村は10日に村民による選考委を開き、両選手の表彰を語る。両選手は今月下旬に帰村し、村内で報告会が開かれる予定で、その席上で表彰が行われる見込み。

村総務課は「石澤選手は前回に次ぐ2回目の出場で、押切選手は団体でも活躍した。村民も熱く応援し、子供たちに将来の夢と希望を与えてくれた」としている。

(小林祐己)